



スタートライン

西大和学園補習校 アーバイン校舎 第一学年通信
発行日：2016年4月9日 第1号（入学式特別号）
発行者：木村 和子

ご入学おめでとうございます

小学部ご入学おめでとうございます。入学式のお子様の姿をご覧になり、これからの小学校生活を楽しみにしておられることと思います。

本日、子どもたちと共に1年生の「スタートライン」に立つことができますことを大変うれしく思います。

「継続は力なり」とも言います。一步一步、日本語で学習する力を積み重ねていってほしいと教職員一同願っております。

さて、しばらくは新しい先生、新しい教室、新しい学習道具、新しいお友達に慣れることが精一杯だと思います。朝の準備、本の借り方など、午前中しかない補習校では、たくさん覚えることがあります。どうぞ、お子さんのがんばりにご家庭でもたくさん褒めてあげてください。

これからの学校生活の中で楽しいことだけではなく、つまづくこともあるかもしれません。何事も経験ですので、知識となり心の栄養となっていくことを願っております。お子さんにとりましては、お友達とかかわることによって成長していきます。どうぞ、1年生の子どもたち「全員」を温かく見守ってあげていてください。担任一同、子どもたちの声や心に寄り添い温かく接してまいります。また、あきらめずに子どもたちの「わかった、できた、うれしい」を積み重ね、心も体もかしこくなるように指導してまいります。

来週からの「スタートライン」は、保護者ページに配信されますので、よろしくお願ひします。

補習校で学ぶ上で大切なこと



一年生の保護者の皆様に、ぜひご理解をいただきたいことがあります。

①日本語での学習～話そう。考えよう。書こう。～

補習校の学習は、「日本語での学習」です。週一回の補習校では、その限られた時間の中で日本語にたくさん触れることも大切です。お友達と日本語で話すことで、表現を覚えたり、言葉を覚えたり、日本語のリズムに隠されている良さを体感してまいります。どうぞ、ご家庭での励ましも宜しくお願ひいたします。

②元気にあいさつをしよう。

「おはようございます」「ありがとうございます」「さようなら」などあいさつを交わすことは、心と心をつなぐことにつながります。笑顔であいさつをすると、心がほっとします。そんな瞬間の積み重ねが、子どもたちの心を豊かにしていきます。

また、「気をつけ」「礼」は、日本人の何千年もの積み重ねてきた心の伝統です。「気をつけ」をすることによって、体も気持ちも引き締まります。日本語はそんな伝統を背に発展してきました。

ご家庭でも日本語に触れる機会をできるだけつくっていきましょう。

③家庭学習と補習校の学習はつながっています。

補習校での学習は、「ジェット機なみの速さ」で進みます。そのため、宿題は授業で学んだこと、ひらがな・漢字など「これだけはやっておきましょう」という内容になっています。翌週からの学習に「リレー」されます。1年生のうちから家庭学習の習慣付けをしておくことは、これからの国語学習の基礎を築くことにつながります。

音読の家庭学習も始まります。学習内容を理解するために「最低すらすら読める」ことが目標です。保護者の皆様が読み聞かせをしてから、お子様に読ませてあげても構いません。日本語のシャワーをたくさん浴びる、発することが大切です。

お休みをしてしまった日や出席できなかった授業は、おたよりで今週の学習を参考にされ、宿題や課題を終わらせて翌週担任に提出して頂けますよう、ご協力ください。基本的に、宿題は「国語」と「算数」の教科で出されます。

教科書を配布しました

すべての持ち物に、記名をお願いします。持ち主に戻れないかわいそうな教科書やえんぴつが必ず出てきます。どうぞ、ご協力をお願いいたします。国語ドリルの王様以外の副教材は来週配布する予定です。

持ってくる教科書は、「こくご」「さんすう」「せいかつ」の3冊です。他は、ご家庭で保管してください。ノートは、来週から使う予定です。ご用意くださいますようお願いいたします。

ノートの種類：国語— 10マス

算数— 7マス

～翌週の予定、持ち物をご確認ください～

毎週、学習したことや翌週の学習内容をお便りでお知らせ致します。

小学部通信でも、学校からの大切なお知らせをお伝えしますので、ご確認ください。

週一回の授業ですから、時間を大切にしていまいます。忘れ物があると、その対応にお友達の時間がとられてしまいます。貸出用もありますが、極力自分のものを使うことを基本としています。どうぞ、ご協力をお願い致します。

<一日の流れ>

来週から小学校生活がスタートです。登校から下校までの流れをお伝えします。

朝の会

8:50から始めます。

朝の支度が全て終わって、「朝のごあいさつ」が8:50です。

朝の支度では、かばんの中にあるものを机の中にしまい、『お手紙フォルダー』を取り出し、宿題などの提出物を所定の場所に提出します。

これだけの作業ですが、1年生にとっては大変な作業で時間がかかります。大人が手を貸さずに自分でしっかりできるように指導していきます。

朝は余裕を持って登校していただきますようにご協力をお願い致します。

授業について

国語1、算数、生活では、教科書を使います。本日、教科書を配布しました。

土曜日の補習校に持ってくる教科書は「こくご」「さんすう」「せいかつ」の3冊です。

学校に持ってくる学用品については、学校便覧をご確認いただき、ノートは、指定のマス目のものをご準備ください。

帰りの会

帰りの準備も含めて、1年生では帰りの会を長めに設定しております。日本の学校と同じような基本的な習慣を身に付けるためにじっくり時間をかけて指導します。

下校

下校開始時刻は、12:50からです。渋滞を防ぐため、学校到着時刻の目安として

12:45から12:58になるようにご協力をお願い致します。

子どもたちは、教室を12:50に出て、下校場所に向かいます。

<来週の学習>

国語1	国語2	算数	生活
「なまえをかこう」 「うたにあわせて あいうえお」	「ひらがな」	「なかまづくり とかず」	図書館の使い方を 知ろう/学校見学

- 持ち物：国語、算数、生活の教科書、ノート（あれば）、生活科セット（道具箱にのり、はさみ、折り紙、色鉛筆、クレヨンを用意してください。)

<一年間よろしくお願ひいたします〜担任紹介〜>

1年1組 担任 堀川 きさ

出身地：兵庫県

特技：読み聞かせ、パントマイム

趣味：温泉につかってぼ〜っとする事、

映画鑑賞、ハイキング

ピカピカの1年生と一緒に 楽しく授業を
していきたいと思ひます。

どうぞ宜しくお願ひいたします。

1年2組 担任 木村 和子

出身地：静岡県

特技：ケーキ・パン作り

趣味：陶芸・映画鑑賞

溢れんばかりの可能性に包まれた1年生
の担任として、一人一人が持っている宝物を
一緒に探しながら、元気に楽しく授業をして
まいります。一年間どうぞ宜しくお願ひ
いたします。

アーバイン校舎1年生 毎週の持ち物

毎週最低必要な持ち物の一覧です。他、必要なものがある場合にはお便りでお知らせいたします。

筆箱（けずったえんぴつ 5本程度、よく消える消しゴム、赤えんぴつ、定規）

国語： 教科書 ノート

（副教材「ひらがな・すうじのおけいこ」・国語ドリルの王様・算数ドリル

（宿題になります。）も配布後、毎週持ってきます。）

算数： 教科書 ノート 「おはじき」

生活： 教科書 生活科セット（道具箱にのり、はさみ、折り紙、色鉛筆、クレヨンを用意してください。）

スナック お便りフォルダー ハンカチ

おてふきやハンドサニタライザー（持たせてあげるとよいかと思います。）

水筒

*後期になりますと、「漢字の学習」「カタカナノート」（学校より配布の副教材）が追加になります。

副教材についてのお知らせとお願い

授業中、または宿題でご活用いただく副教材は、順次配布する予定です。

- ①ひらがなとすうじのおけいこ ②「にしやまとひらがなワーク」「音読/計算カード」ファイル
③おはじき ④計算カード ⑤国語ドリルの王様（学年で一冊）⑥算数ドリル（上）

① ひらがなとすうじのおけいこ

ひらがなの学習を主に国語2で行います。「すうじのおけいこ」は宿題になることがございます。

② にしやまとひらがなワークと音読/計算カード

ファイルの中に、「ひらがなワークのプリント」と「音読/計算カード」（音読カード片面、音読/計算カード両面）が入っています。

宿題は「ワーク1」と出題されますので、ファイルの中から取り出し、取り組ませてください。

音読/計算カードも同様に取り出して、取り組ませてください。それぞれ、名前を書いて提出です。

③おはじき

日本での算数科でも、学習の導入で使われる教材です。たし算やひき算の学習でも使いますが、ご家庭でもご活用ください。

お手数ではございますが、記名をお願いいたします。

授業中使用することがございますので、毎週持たせていただけますようご協力をお願い申し上げます。

④計算フラッシュカード

たし算やひき算の計算練習を重ねる教材です。主に、ご家庭で取り組んでいただきます。

取り組みが始まる前に、おたよりでお知らせさせていただきますので、それまでご家庭で保管をお願いいたします。

⑤ 国語ドリルの王様 / ⑥ 算数ドリル（上）

宿題に提出されたページをやり、ご家庭で丸付けをしていただいて、提出になります。